

代表取締役社長 猪腰英知



会社紹介

H.I.Sグループ



TRAVEL 旅行事業



THEME PARK テーマパーク事業



HOTEL ホテル事業



REGION 地域事業



ROBOT ロボット事業



ENERGY エネルギー事業



INSURANCE 保険事業



OTHER BUSINESS 他事業

HISモバイル

企業理念:ネットワークを通じて人々に役立つ環境づくりに寄与する」

ミッション:新たな体験価値を提供し心豊かな世界を生み出す

ビジョン:世界中が「つながる」環境を作る

<u>私達は、HISグループにある様々な事業と通信を組み合わせ、新しい価値創造を提</u>供する会社です。





A eSIM普及による、国内外利用者の利益

B eSIM導入における各種課題

- 1. eSIMの対応状況について
- 2. MNOからの機能開放について
- 3. SIMロックとの関係について



A eSIM普及による、国内外利用者の利益

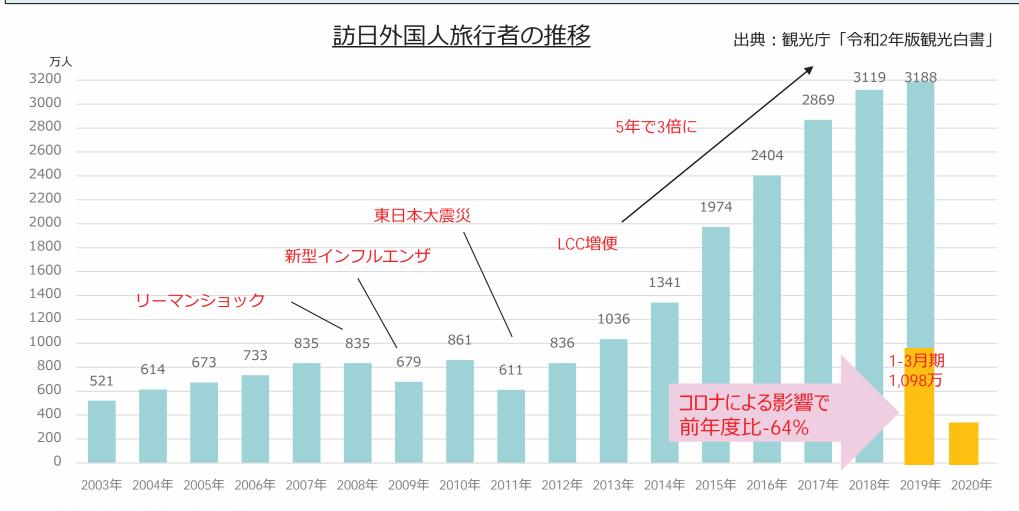
B eSIM導入における各種課題

- 1. eSIMの対応状況について
- 2. MNOからの機能開放について
- 3. SIMロックとの関係について

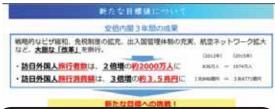


参考 訪日外国人旅行者数

今はコロナで一時停止状態にありますが、コロナを克服した後には、 大挙して日本に旅行者が訪れてくることが予見されます。







| 第四分国人施行首数 | 2020年 | 4,000万人 | 2020年 | 6,000万人 | 1012年中の日本 | 15年日 | 2020年 | 3020年 | 2020年 |

政府が掲げる目標値

訪日外国人目標:6,000万人(2030年度)



訪日外国人旅行者数

訪日外国人旅行消費額

2020年: 4,000万人

(2015年の約2倍)

2020年:_____

8兆円

(2015年の2倍超)

地方部での外国人延べ宿泊者数

2020年: 7,000万人泊

(2015年の3倍弱)

外国人リピーター数

2020年: 2,400万人

(2015年の約2倍)

日本人国内旅行消費額

2020年: 21兆円

(最近5年間の平均から約5%増)

2030年: 6,000万人

(2015年の約3倍)

2030年: 15兆円

(2015年の4倍超)

2030年: 1億3,000万人泊

(2015年の5倍超)

2030年: 3,600万人

(2015年の約3倍)

2030年: 22兆円

(最近5年間の平均から約10%増

出典:首相官邸資料





参考

eSIM普及による、国内外利用者の利益



キャッシュレス環境 (通信が必要)

無料WiFi環境

SIMカード補完促進

翻訳(通信が必要)

- 3 すべての旅行者が、ストレスなく 快適に観光を満喫できる環境に
- ■最先端技術を活用した革新的な出入国審査等
- の実現
 - ・世界最高水準の顔認証技術の導入などを促進
- ■民間のまちづくり活動等による「観光・まち
 - 一体再生」の推進
 - 宿泊施設や観光バス乗降場等の整備促進
- ■キャッシュレス環境の飛躍的改善
 - ・2020年までに、主要な観光地等における「100 %のクレジットカード対応化」などを実現
- 通信環境の飛躍的向上と誰もが一人歩きでき 環境の実現
 - ・無料Wi-Fi環境とSIMカードの相互補完の利用促進
- ■多言語対応による情報発信
 - ・中小事業者のWEBサイトの約半分を多言語化

出典:首相官邸資料





観光ビジョン実現プログラム2020より

出典: https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001353662.pdf

(現内ビタカン)	インパウント研修等に向けを支援を取り締む機構		
SESANSHAJOLA STANSING.	-		
のはますで、まままりのである。本代表の意味を受けれた意味であった。 本代表の音楽な名 の まのあい 本のに、最終	・電視であります。本の表別できまれ、実際の心臓などを発出する場合でも発生である。 東京電気の高い中心機能におけ、自 を含まったの対象が必要な過ぎにより必要なられたですが、[編集]		
・企業を扱うのは、日本の人工事際、上口をキャンファイを主じまった事を認定を基金 (分) Annua Ser Annual が他、おうとからをアクスをフィルを記念。	京事物等・1000年年前、1.集集中シリアルド直北エリアナーターの中的開発・2000年度を含まれることを開発・1000 日子上海が年を行う。[1842]		
の中をますに、北京集所以上で、東京市の電視を換えていームールにかり機能できる基础 最初の日本とも作品	型料型工具件を記述、ためつけて1 可量が必然とす。だ Separting かくりませんが、シップサイトもようは一番の場合を表して、新 変形、これを重要性、対象が関ことが多くの数です。相対あたされてお客による。 イン・バン・ドロビボスとうとなができます。 大学師・バスティが可能を含まったという。 日本・新江		
Note to Total confidence and other parties and	型の外面に扱いませた時代とは受け、2015(AMMを含まるのは、中において加速された時代でいてい、音楽器から認識をデザイスの上生で変す。その必然を含まりは関いステンを受ける。また、これを受けては、ステンを受けることが、これを使うない。これを使うないでは、これを使うないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは		
を立た者が自然という信仰をデザイスもよての意象が意思、思いれました日本では あると音響と、100年年	での小型人が行うの様を利用されている場合のまたでき、書きニーエリネットには、19日では、新でありた、またから、また でいるサードル・第2 日の今見入が行きの前では、当まれた「大人では、31 でいくだっては、最大では、またから、また 日本記入が一に「最大の意思」を入るでき、いくしゃが、カートの表でき、これが「カー・マースルをままれている」という。 日本記入が「一に「最大の意思を入るのまた」(1985年日)		
************	●単型に対象できた。中国を一つのでは、対象である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		

通信環境の飛躍的向上と誰もが一人歩きできる環境の実現より



<u>WiFiスポット</u> プリペイドSIM販売業者を増やす目標

・2020年までに、主要な観光・防災拠点における重点整備箇所(推計29000箇所(※))に、無料 Wi-Fi環境の整備を推進 (※)箇所数は今後さらに精査

・2020年までに、プリペイドSIM販売拠点を倍増させ、無料Wi-Fi環境と相互補完的に通信環境 全体を改善(複数国からの国際便が乗り入れる全ての空港(21箇所)、訪日外国人が訪問する 拠点の店舗数1、500箇所)

8

出典:観光ビジョン実現プログラム 2020





問) あなたが今後訪れたい国・地域をすべてお知らせください。(複数回答)

40%以上	日本
30%以上	アメリカ、オーストラリア、フランス、イギリス、イタリア、カナダ、スペイン
20%以上	ドイツ、ギリシャ、オランダ、韓国、シンガポール、タイ、香港、中国
10%以上	ロシア、ベトナム、台湾、マレーシア、メキシコ、トルコ、インドネシア、
	ポーランド、インド、フィリピン、サウジアラビア

電通調べhttps://www.dentsu.co.jp/news/release/pdf-cms/2019040-0415.pdf

自然 7 歴史 6 食 6 体験 1

日本の人気は世界的に高い

<u>理由</u> 自然・歴史・食

田舎が多い為、フリーWiFiスポットでは対応が難しい

構成員限り

1位	温泉	自然	11位	ラーメン	食
2位	自然	自然	12位	世界遺産	歴史
3位	桜	自然	13位	酒・焼酎	食
4位	日本式庭園	歴史	14位	ナショナルパーク	自然
5位	郷土料理	食	15位	歴史ある街並み	歴史
6位	祭り	歴史	16位	島	自然
7位	和菓子	食	17位	雪	自然
7位	城・城址	歴史	17位	ローカルでの交流	体験
9位	神社仏閣	歴史	19位	和牛	食
10位	ローカルフード	食	20位	海	自然

出典:電通資料https://dentsu-ho.com/articles/6863





ハウステンボス=東京ドーム33個分

- ·Wi-Fi未整備
- →民間の為整備費用は自社の為、開発不可
- ・ポケットWi-Fiレンタルも管理、 運用が難しい



- VR・ARなどのアプリを活用したサービス
- ・インフォメーション等、訪日外国人のモバイル通信環境には以前 からの課題があるが未着手



民間施設で通信環境が整備できない

物理的管理が無くてもe-SIMの技術で一時的、 部分的なサービス提供も可能。





オンラインツアー/アフターコロナはライブ感





HISオンラインツアーでの人気要素:ライブ感SNS利用者数は増加の一途 アフターコロナのはリアルタイムの重要性が増加・・・→旅行中の通信とSNSの活用が宣伝の鍵

5 G体験も

情報発信はSNS 動画・ライブ感

1位 Facebook 24億9,800万人

2位 YouTube 20億人

3位 Whats App 15億人

4位 WeChat 11億6,500万人

5位 Instagram 10億人

6位 TikTok 8億人

7位 Linkedin 6億7,500万人





オリンピック&訪日客6,000万人にむけて今までの課題

輸出コスト

空港手数料

受領コスト

販売

物理SIM

海外支店 海外 E C 自社サイト 企画ツアー組込

eSIM

非接触

受渡

現地支店 現地空港カウンター

日本空港カウンター

コンビニ 郵便局

サアル

顧客



電話番号管理コスト

オリンピック&訪日客6000万人にむけて

2021年オリンピックの課題

現状の海外渡航者に関して、行動計画書、アプリ等

を利用した連絡手段の確保が一般的だが・・・・

通信手段の受渡が困難

輸出コスト

配送コスト

管理コスト

空港手数料

電話番号管理コスト

受領コスト



現状海外に在庫が無い

空港カウンターが無い

行動制限・密





携帯電話は旅行者の必須アイテム:旅行代理店からの視点

インバウンド旅行者にストレスなく旅行を楽しんでもらうためには、コスト・利便性・安全性での踏み込んだ対応が必要となります。

具体的ニーズ ▶現状の極めて高いローミング価格をグローバル **①コスト** スタンダードに合わせる インバウンド ▶WEBにより短時間でSIMの切り替えが可能な仕組み ②利便性 に求められる を導入する 通信需要 ▶コロナの時代において、店頭での対面処理を避けて ③安全性 安全に必要な手続きを完了させる



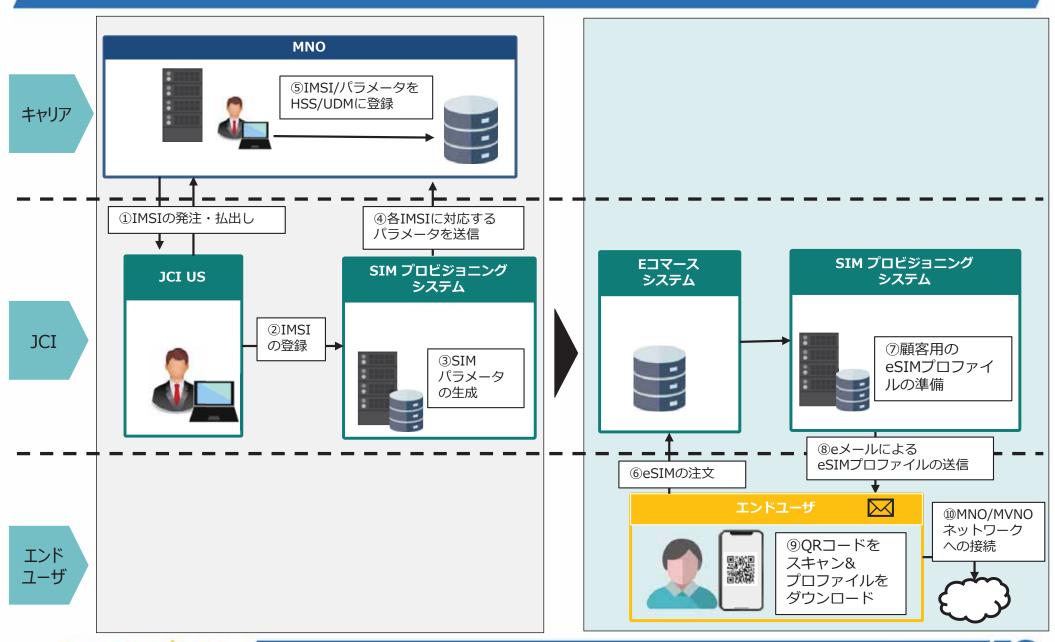
A eSIM普及による、国内外利用者の利益

B eSIM導入における各種課題

- 1. eSIMの対応状況について
- 2. MNOからの機能開放について
- 3. SIMロックとの関係について



eSIMの対応状況:米国での稼働事例(JCI・HIS US)



eSIM普及による利用者便益

インバウンドにおけるコスト・利便性・安全性という時代のニーズを満たすためには、 eSIMの普及が最も合理的な方法であると想定されます。

eSIMの特徴

利用者便益

1

ユーザ自ら携帯電話情報を 書き換えることができる

2 1つのeSIMに複数の 携帯電話情報を 保存することができる

1 つの携帯電話情報を 複数のeSIMで共有する ことができる 1 国内外問わずキャリア乗り換えの際にSIM差し替えの手間を省ける

→ユーザニーズに合致したキャリア選び

2 複数のプロファイルがあれば、 端末操作で利用プロファイルを 簡単に切り替えが可能となる

→ローミング利便性の強化

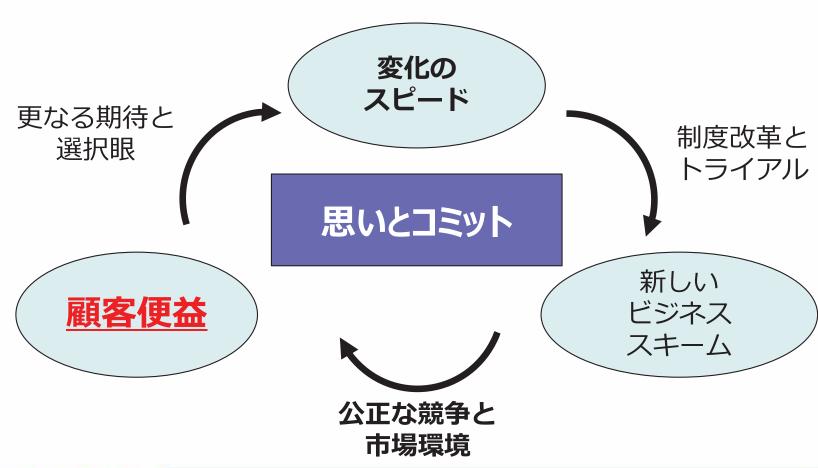
3 1部の機種では、異なる端末間で共通の 通信サービスの利用が可能となる

→デバイス間の連携の強化



所感

通信業界の発展には、技術だけだなく、事業者展開のスピード・それに応える新たなビジネススキーム・その結果もたらされるより大きな顧客便益が鍵となります。 このサイクルを継続的に回すためのコミットは、事業者の思いでもあります





eSIMをベースとした通信サービスの進化は、時代の要請!

オリンピック開催迄の<u>6か月間</u>での実現を目指すべき。

2030年の訪日客<u>6000万人実現</u>に 向けての必須サービスであると考える。

